令和８年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立東伏見小学校

全国学力学習状況調査（小学校第6学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く	31.8	児童が「話し合いの構造を論理的に追い、情報や発言の意図を正確に整理・把握する力」が確実に定着している。	・提示された資料の条件やルール（引用の手順）を正確に処理しながら書く」という客観的な情報処理能力に大きな課題がある。 ・自分が発信者側の視点（どうすれば相手に伝わりやすくなるか）に立って資料の機会や目的を客観的に判断する力を育てる必要がある。 ・自分が話したいことをただ一方的に伝えるだけでなく、相手に応じて見せる実物や図表、資料の出し方を変えるという、実社会を意識したコミュニケーション力に課題がある。
	傍線部①、②、③について【林さんのメモ】にどのように整理したのかを説明したものとして適切なものを選択する	51.5		
	【花山さんの文章の一部】の下線部イを、漢字を使って書き直す（ふしぎ）	62.1		
	【動画の一部】の太線囲みの部分の工夫として適切なものを選択する	63.6		
算数	二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く	21.2	・基礎的な概念や計算の確実な定着･典型的な図や表、問題文からの実直な情報抽出能力	・複数の縦横の項目が交差するマトリクス表を状況と照らし合わせて多角的に読み解く力が不足している。 ・「単位量あたりの大きさを比較する場面で立式の意味を本質的に理解し適用する論理的思考が不足している。 ・単に「かけ算をする」という計算手続きではなく、「何が基準で、何が比較されているのか」という数量関係の本質を捉える力に課題がある。
	ペンギンがいる二つの広場の混み具合を求める式の意味について、正しいものを選ぶ	33.3		
	赤いテープの長さが、白いテープの長さの1．5倍になっている図を二つ選ぶ	43.9		
	7／3と7／4のどちらの方が大きいかを判断し、そのわけを書く	48.5		